

住宅用火災警報器

点検・交換

していますか!?

住宅用火災警報器
交換のオススメ



住宅用火災警報器は、古くなると
電子部品の寿命や電池切れなどで
火災を感知しなくなることがあるため、
とても危険だよ!!

10年を目安に交換してね!

定期的な家族で
火災時の警報音を
確認してね

ボタンを押す、またはひもを
引いて作動確認してね

正常な場合は?

正常をお知らせするメッセージまたは火災警報音が鳴るよ。

ビビ、
ビービービー

ビービービー
火事です



注：警報音はメーカーや
製品により異なります。

音が鳴らない場合は?

電池がきちんとセットされているか、確認してね。



それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か
「機器本体の故障」だよ。取扱説明書を見てね。



千葉市の基準による住宅用火災警報器の設置場所

寝室

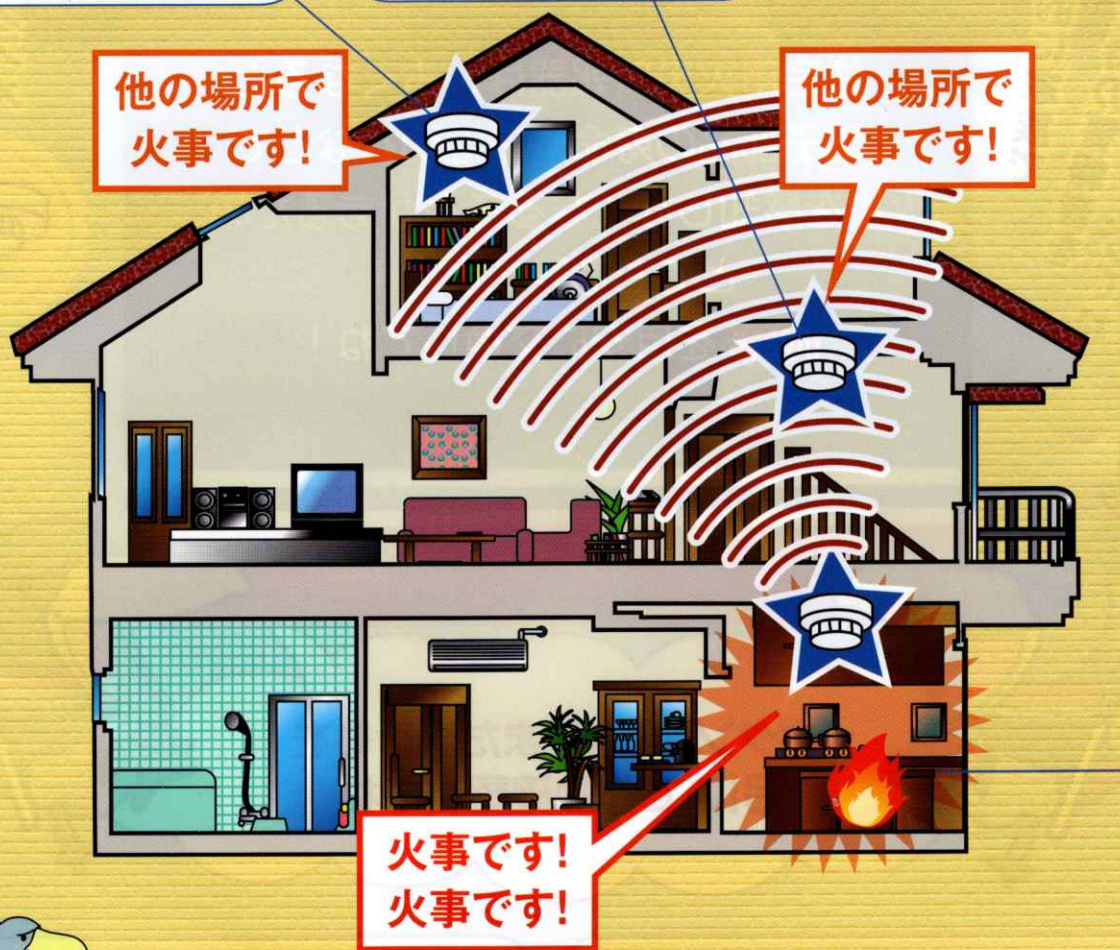
- 就寝に使用する部屋に設置する。(普段就寝している部屋のこと、来客が就寝するような部屋は除く。)
- 種類は煙式

階段

- 就寝に使用する部屋が2階にある場合は階段の上に設置する。(就寝に使用する部屋が1階だけの場合は設置しなくてよい。)
- 種類は煙式

台所

- 住宅内でもっとも火災危険の高い、台所に設置する。
- 種類は熱式、煙式



無線式連動型住宅用火災警報器とは？

その1 住戸全域にお知らせ！

- 現在の住宅は防音性に優れており、火災元以外の部屋では警報音が聞こえにくいという懸念があった。
- 無線式連動型では住戸全域で警報を発するので、別の階や離れた部屋でも心配はない。

その2 他の部屋でもすぐ気付く！

- 高齢者などは、他の部屋での警報に気付くのが遅れたり、避難の時間がかかったりすることがあるので、火災の早期発見が重要となる。
- 火災の発見が遅れて煙が広がってしまうと、視界も悪くなるため避難が困難になる。
- 無線式連動型は住戸全域で警報が聞こえるので、煙が広がる前の早い段階から火災に気づき、避難を開始できる。

お問い合わせ先

千葉市住宅火災警報器相談室
(千葉市消防局予防部予防課内)

☎043-202-1688